

平成28年12月1日

各位

日本ダイカストマシン工業会

第17回 日本ダイカストマシン工業会 技術セミナーのご案内 ～ ダイカスト製造と設備に係る最新技術 ～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当工業会では毎年ご高評を頂いております技術セミナーを関連業界団体様の協賛を得て今年度も開催することとなりました。

時節柄ご多忙とは存じますが、幅広い関係者の皆様のご参加をお待ち致しております。

敬具

- ・日時 平成29年3月17日(金) 10:00～16:00
- ・会場 機械振興会館 地下2階ホール
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館
TEL 03-3434-8216 (機械振興会館代表番号)
- ・参加費 主催団体及び協賛団体会員 15,000円 / 非会員 20,000円
※ 参加費にはテキストと昼食が含まれます。

別添のお申込詳細をご確認の上 FAXにてお申込下さい



東京メトロ 日比谷線 神谷町駅 (徒歩8分)
都営地下鉄 三田線 御成門駅 (徒歩10分)
都営地下鉄 大江戸線 赤羽橋駅 (徒歩10分)
都営地下鉄 浅草線 大門駅 (徒歩15分)

JR 浜松町駅 (徒歩17分)

※機械振興会館は、平日に限り神谷町駅より無料送迎バスを運行しております。詳しくは「機械振興会館 バス」で検索できます。ご利用ください。

http://www.jspmi.or.jp/material/file/office/bus/bus_20150706.pdf

主催団体：日本ダイカストマシン工業会

協賛団体：一般社団法人日本ダイカスト協会、日本ダイカスト工業協同組合

一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鑄造協会

公益社団法人日本鑄造工学会、一般財団法人素形材センター (順不同)

＝ お申込の詳細 ＝

- 参加費 主催団体及び協賛団体 会員 15,000円
非会員 20,000円
※参加費にはテキストと昼食が含まれます。

- 定員 100名（定員に達し次第締切りとさせていただきます）

- 申込方法 別添の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX もしくは E-mail
でお申込みください
FAX 03(6809)1509 E-mail jdmma@sokeizai.or.jp

- お支払い 平成29年3月10日（金）までに指定の銀行口座へお振込下さい。
※①銀行振込受取書をもって領収書に代えさせていただきます。
②平成29年3月3日以前にお取り消しのご連絡を頂いた場合は
参加費は振り込み手数料お客様負担にて返金させていただきます。
③お振込みが期日までに間に合わない場合は必ず振込予定日
ご連絡ください。

- 取り消し 平成29年3月3日（金）以降のお取り消しにつきましては
上記会費の返金は出来ませんのでご了承下さい。
欠席の場合はテキストを後日送付させていただきます。

- 申込締切 平成29年3月3日（金）

＜＜ お申込の流れ ＞＞

1. 申込み用紙にご記入の上、FAX (03-3459-6911) or E-mail(jdmma@sokeizai.or.jp)
↓
2. 申込受付後、当工業会より参加証と請求書を貴社（連絡者）へ郵送
（1週間以内に届かない場合は恐れ入りますがご連絡下さい）
↓
3. 請求書に記載してある指定口座に参加費のお振込み（平成29年3月3日まで）
↓
4. 当日は参加証をご持参下さい。
（参加証を受付係の者に渡して下さい）
↓
5. 欠席の場合は後日テキストを郵送致します。

【主催】日本ダイカストマシン工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 301 一般財団法人素形材センター内

TEL : 03-6809-1509 FAX:03-3459-6911 アドレス : jdmma@sokeizai.or.jp

営業時間 9:00～17:00（土日祝日休み）

第17回 日本ダイカストマシン工業会技術セミナー 参加申込書

主催：日本ダイカストマシン工業会 行

FAX：03-3459-6911

・日時 平成29年3月17日（金）10：00～16：00

・会場 機械振興会館 地下2階ホール

・締切り 平成29年3月3日（金）

（締切日前に定員に達した場合は、その時点で受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。）

会社名			
住所	〒		
電話番号		F A X	
連絡者			
所属・役職			
E-mail			

受講者氏	所属・役職
所属する団体に ○印を付けて ください。 =会費= 会員 15,000 円 非会員 20,000 円	日本ダイカストマシン工業会
	(一社) 日本ダイカスト協会
	日本ダイカスト工業協同組合
	(一社) 日本自動車部品工業会
	(一社) 日本鑄造協会
	(公社) 日本鑄造工学会
	(一財) 素形材センター
非会員	
備考	お振込み予定日がお分かりになる場合はご記入頂けると幸いです。 年 月 日振込予定

<個人情報の保護法に関する対応>

本セミナーでご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

第17回 日本ダイカストマシン工業会 技術セミナープログラム — ダイカスト製造と設備に係る最新技術 —

日 時：平成29年3月17日（金） 10:00～16:00

会 場：機械振興会館 地下2階 ホール

東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館

<プログラム>

1. 開会挨拶	日本ダイカストマシン工業会 会長 久次 幸夫（宇部興産機械株式会社）	10:00～10:05
2. 来賓挨拶	経済産業省 製造産業局 素形材産業室長	10:05～10:10
3. 需要動向等	日本ダイカストマシン工業会 技術委員会 委員 山崎政道（株式会社ヒシヌママシナリー）	10:10～10:20
4. 『 ダイカスト金型への金属3Dプリンターの活用の可能性 』	七宝金型工業株式会社 代表取締役社長 松岡 寛高 氏	10:20～11:05
【内容】金属3Dプリンターのダイカスト金型への活用の可能性を自社での取り組みを交えて御紹介します。		
5. 『 トヨタのダイカスト生産におけるあくなき挑戦 』	トヨタ自動車株式会社 鋳造生技部 技術企画室 主査 植林 秀悟 氏	11:05～11:50
【内容】1961年に発売されたパブリカ用ミッションケースの生産から始まったトヨタ自動車アルミダイカストの歴史は「必要なものを、必要な時に、必要な量だけ生産する」というトヨタ生産方式へのあくなき挑戦の歴史でもある。これまでの取り組み事例として、専汎分離金型による生産性向上、離型剤塗布の改良とCAEの高度化による品質向上、型温制御によるタクト生産実現などを紹介し、更に次世代のダイカスト設備への期待を提案する。		
6. 昼食		11:50～12:45
7. 『 製造条件管理の変革による鋳巣品質保証の取り組み事例 』	株式会社アーレスティ 技術主幹 大出 克洋 氏	12:45～13:30
【内容】FT図及び全鋳造データ履歴分析によって鋳巣発生要因群を洗い出し、全項目の管理レベルを評価・強化することで、X線検査不良率を大幅に低減した。更に、鋳造プロセスの結果系を鋳造ショット毎に全数自動判定・選別するシステムを構築し、統計的に鋳巣規格を保証できる個体のみを正規工程へ流動することを可能にした。その結果、重要保安部品の検査工数を大幅に削減し、信頼性と効率を両立する工程を実現することができた。		

8. 『 アルミホットチャンバーダイカストマシンの開発 』

株式会社ヒシヌママシナリー

13:30~14:15

営業部 課長 山崎 政道氏

【内容】アルミ溶湯に対して耐溶損性を備える金属（トケナイト）を射出消耗部のグースネック等に採用し、従来のセラミックボディーグースネックの強度問題を克服した新開発アルミホットチャンバーダイカストマシンの紹介と、コールドチャンバー方式で課題となる射出スリーブ内でのエアの巻き込み、溶湯の温度低下、凝固片の形成が起こりにくい、ホットチャンバー方式での鑄造結果の報告を行う。

9. 休憩

14:15~14:25

10. 『 ダイカストマシンのリニューアル商品 』

宇部興産機械株式会社

14:25~15:10

成形機サービス部サービス設計グループ チームリーダー 村上 正記氏

【内容】ダイカストマシンを、電氣的・機械的に改造することにより 信頼性向上・機能向上等がはかれます。このリニューアル商品を紹介します。

11. 『 バリ抑制に向けた射出制御の取り組み 』

東芝機械株式会社

15:10~15:55

ダイカストマシン技術部 開発営業技術担当 雨澤 弘機 氏

【内容】ダイカストの生産性を妨げる要因のひとつに、鑄造時に発生するバリが挙げられる。バリの発生原因はおおまかに①型締時の金型方案以外の隙間の存在、②型締力を上回る型開力の発生、と金型側・マシン側にあり、マシン側からバリ抑制を検討すると充填サージ圧力の減少が挙げられる。しかし、射出設定によっては製品品質が落ちることが懸念される。ここでは品質を落とさずバリ抑制に向けた射出制御の取り組みについて紹介する。

12. 閉会挨拶

日本ダイカストマシン工業会

技術委員会 委員長 池田 伸吾(東洋機械金属株式会社)

15:55~16:00

主 催：日本ダイカストマシン工業会

〒105-0011

東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 301 一般財団法人素形材センター内

TEL: 03-6809-1509 FAX: 03-3459-6911

協賛団体：一般社団法人日本ダイカスト協会、日本ダイカスト工業協同組合

一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鑄造協会

公益社団法人日本鑄造工学会、一般財団法人素形材センター (順不同)